

Gotanda Kiyokazu

五反田 清和

利光会 五反田病院
理事長兼院長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1977年5月生まれ
- 大分県日田市出身
- 久留米大医学部卒

2007年済生会福岡総合病院で臨床研修後、久留米大整形外科に入局。14年済生会日田病院医長を経て16年から五反田病院院長。日本スポーツ協会公認ドクター、7人制ラグビー男女日本代表チームドクター、24年パリオリンピック強化スタッフ。写真は院内のフィットネスジム。

「病院核に地域コミュニティー創出を」



医療業界は、物価や賃金の大幅な上昇により、かつてない厳しい環境に直面している。こうした状況を踏まえ、院内改革の歩みを止めることが重要である。当院では「職員のためになることが、最終的には患者さまのためにもなる」という理念のもと、2025年も職員の待遇改善や福利厚生の充実に力を注いだ。

また、短時間で集中して働く体制を整え、1人当たりの生産性を高めることで、定時退社など働き方改革も着実に成果を上げてきている。

一方、病院を核に老人ホームやカフェ、フィットネスジムなど、これまで地域コミュニティーの創出を進めてきたが、新たに地元野菜などを販売する「五反田マルシェ」を定期開催し、大きな反響を得ている。

26年も、職員と患者さまが快適に過ごせる環境づくりをいっそう加速させる。1月には、デトックスをテーマにサウナや岩盤浴を備えた新施設「和館」^{なごみ}が完成予定で、職員や患者さまに加え、地域の方々も利用できる癒やしの空間として、心身のリフレッシュを提供していきたい。今後も地域に根差した医療機関としての価値を高めていく。